



新築なった南保公民館

写真でみる銅鑼町の行政

社会教育事業

社会教育は、学校教育課程として行なわれる教育活動を除き、「ゆりかご」から「墓場」まで組織的に行なう教育活動である。

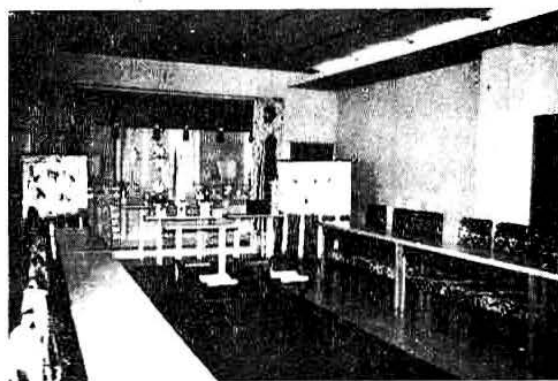
公民館は社会教育のセンターであり、住民の生活の必要にこたえ、教育、学術、文化の向上につとめ、地域民主化の推進に重要な役割りを果たしている。

館 民 公 館

モデル的 南保公民館完成

七月十日着工以来、完工を急いでいた南保公民館は八月の中央公民館開館に引き続き、十一月十日、県下

のモデル的公民館として誕生した。この公民館は、南保農協三、人間の生涯計画を立て、老後の幸福のための施設利用と教育を行なう。



四、急げきに变化する社会に適応する生活を営むための意識改造と、生活技術を身につける教育の場とする。

五、将来、地域を背負って立つ青少年の教育と活動の場とする。

二階建(延五四四平方メートル)、一階には集会室(展

示室)、児童室、事務室、管理室(会議室)、宿直室を、二階には、結婚式場(講義室)、小会議室、実習室(教養室)、老人室(会議室)、控室を配置した、近代建築の粋を集めた豪華なものである。

さて、南保地区にどうしてこんな立派な公民館が誕生したのだろうか

まず最初に行なわれたのは、地域の経済調査である。その結果、住民の生活費の多くが、住宅の建築費(大きな建物)と結婚

費に支出されており、そのために豊かであるべき生活が苦しくなっていることがわかり、次のような目的で公民館建築の計画がすめられた。

一、公民館施設の利用により、住宅及び結婚改善を行なう。

写真は豪華版の結婚式場

(教育委員会)

明るい環境に明るい青少年

青少年を守る

全町運動をもりあげよう

一、健全で愛情にみちた家庭をつくりましょう。

第三日曜日は「家庭の日」です。もう一度わが家の環境をたしかめましょう。第三日曜日といわず、毎日が家庭の日になるよう努めましょう。

二、青少年の団体活動をさかんにしましょう。

おとなの理解、青少年の自覚と努力により、青少年団体への加入を推進しよう。

う。

三、スポーツで立派な心とからだをつくりましょう。

余暇の善用にスポーツを取り入れ、家庭ぐるみ、地域ぐるみのスポーツをさかんにしましょう。

四、技術を高めて郷土の生産にげみましょう。

勤労青少年、特に若年就業者について理解を深め、これを尊重しよう。

五、青少年をよい環境で育てましょう。

青少年の住む環境(家庭、学校

括して、昭和四十三年十二月三十一日までに、贈与した場合は、一定の条件で特例が認められます。

この特例は、農地などをもらった場合に、その農地などについての贈与税の納期限を、その贈与した人がなくなった場合に納める相続税の納期限まで延長するという特例です。

これは贈与した人がなくなった場合、贈与を受けた農地などを相続によって取得したものとして、相続税の計算をすることにより、農地などの贈与税の負担を軽くし、相続税と同じ負担になるようにするものです。

この特例には、適用条件や申請の手続などが定められていますから、この特例を受けようとするときは、税務署でよく相談してください。

電話は魚津②一三七〇です。

(魚津税務署)

有意義に

健康で明るい

町づくり大会

近年わが国の経済は、数年の間に著しい成長をとげ、朝日町においてもその影響は少なくなく、生活水準生活様式も相当変化を来しており、それに伴ない、保健衛生の動向にも急速な変化を来していると考えられます。

このような時期にあたり、国民健康保険加入者の病状を統計的に把握し、あわせて、社会保険、その他の保険加入者の状況を推定することにより、朝日町の保健衛生の状況を知り、朝日町住民の保健の向上と管理に資するために、「健康で明るい町づくり推進大会」が、十一月十四日、泊農協で開催された。

大会には各種団体の役員をはじめ婦人会員など多数の参加を得、講師草野久也医師、助言者に直江県国保団体連合会事務局長、本田同審査課長を招き、「健康のよろこび」、「朝日町国保の疾病状況」、「農村医学と欧米視察の状況」についてそれぞれ話をきき、有意義に終った。

▽五年間無診療

中島喜英(殿町)

森井 山(殿町)

▽三年間無診療

折口惣市(草野)

寺内行晃(山崎新)

(民生課)

地籍調査事業 について (2)

町の新しい事業として、昭和三十九年度から九カ年計画を立て、土地の地籍の調査を実施しています。

その方法は、国土調査法に基づき航測併用法を用いて行なっています。が、それは、所定の地点にコンクリート杭を埋め、航空写真により撮

影し、その該当する調査の土地が地球上どの位置に存在するか調査し、地上法(平板測量で一枚一枚測量)で測量し、土地の所在、所有者、地番、地目、地積を正確に調査する非常に重要な事業です。

その調査の測量の基礎になるコンクリート杭が、町の平坦地全域に埋まっていますので、絶対に抜いたり、位置をずらしたりしないように協力してください。(建設課調査計画係)

泊病院医師住宅完成

明るく豊かな産業文化の町づくりとともに、医療施設の強化が要望され、これに対応するため、昨年八月より、現敷地内に泊病院を増改築することになったが、一部医師住宅がその建設に影響するとともに、住宅が湿地帯で腐朽度も著しいために、現病院の東側に新しく敷地を買収し、医師住宅の新築工事を七月より進めてきたが、このほど完成した。

新築された医師住宅は10戸で、各戸2階建、延面積84.812㎡、総工費1972万円である。(泊病院)



みごと優秀賞に輝く

演劇「おれたちは車輪だ」
菊地さんの絵も佳作賞に
第十六回全国青年大会



熱演 <おれたちは車輪だ>
— 全国青年大会において —

若人の力強い友情と、各方面の暖かいご支援を得て、第十六回全国青年大会に出場した朝日連青演劇グループは、見事優秀賞の栄に輝いた。
新川地区予選、富山県大会と回を重ねるごとに演技にみがかがかり、全国大会ではその実力がいかに発揮されたが、最優秀にはいま一步の力が不足していた。
出演者たちは、この経験へ生かし、朝日町での演劇普及に全力を尽くしたいと張り切っている。

大家庄が初優勝

— 第十朝日町青年祭 —

若人の熱と美の祭典、第十回朝日町青年祭は、十一月二十六日、泊中学校で開催され、朝日町に住む勤労青年が芸能、意見発表、文化にそれ



写真活動発表展

総合成績

それ日頃の団活動の成果を披露、その結果、大家庄校下団が三年連続総合優勝を飾った。
芸能の部、文化の部では、第十六回全国青年大会に優秀賞を受賞した朝日連青演劇グループの演劇を始め、多くの特別出演、特別出品が大会に花をそえ、今後の芸能、文化活動に貢献するところ大なるものがあつた。なお今日の成績は次のとおり

芸能の部

一位 大家庄校下青年団
二位 泊校下青年団
三位 山崎校下青年団
優秀賞 大家庄 五箇庄
努力賞 境
最優秀賞 笹川

文化の部

優秀賞 大家庄
努力賞 泊
最優秀賞 泊
優秀賞 山崎
努力賞 笹川
最優秀賞 泊
優秀賞 大家庄
努力賞 境

美術

絵画 優 大井一光 (大家庄)
佳 由井千賀子 (〃)
佳 菊地幸子 (泊)
工芸 彫塑
優 大久保栄子 (五箇庄)
優 大久保夏子 (大家庄)
書 優 堀一節子 (山崎)
佳 堀一節子 (山崎)
写真 佳 逢沢太門 (山崎)
朝日写真会会長賞

活動発表

最優 大家庄
優 泊
佳 境 笹川
意見発表
最優 仙名均 (山崎)
優 長能康子 (大家庄)
努力 本田明子 (泊)
入江久 (〃)
新聞 優 大家庄 泊
佳 境 笹川 南保
雑誌 最優 大家庄
優 南保
生活技術創作
小川茂 (大家庄)
衣 佳 名古屋山起子 (山崎)
食 佳 廣田美良子 (五箇庄)
佳 篠田美佐子 (〃)
情宣活動
新聞 優 大家庄 泊
佳 境 笹川 南保
雑誌 最優 大家庄
優 南保

中野啓三郎氏に

青年学級育成

功労者表彰

十一月二十六日、富山県議場で開催された富山県青年学級大会の席上、泊公民館長中野啓三郎氏は、青年学級育成功労者として表彰された。
中野氏は、解散したままだうして、も再結成できなかった泊青年団を昭和三十五年に結成させ、以来青年団活動、青年学級の振興に努力され、今回の表彰はその功績が認められたものである。
なお、泊青年学級は、昭和四十一年度に県優良青年学級として表彰されている。
(教育委員会)

体協だより

第四回町民バドミントン大会

(十一月十九日) 笹川小学校

地区対抗団体戦

男子 優勝 笹川A 次勝 泊三区
女子 優勝 笹川A 次勝 笹川B

個人戦

男子優勝 横山三朗 大和信勝組
次勝 折谷 司 折谷時夫組

女子優勝 竹内サキ子 折谷弘美組
次勝 竹内清子 勝田あつ子組

(朝日町体育協会)



大家庄地区が初の総合優勝 第11回町民体育大会

二、〇〇〇米継走に本村杯

南部忠平氏寄贈

山崎地区が獲得

第十一回朝日町民体育実施の大会とあって、競技、応援育大会は、十一月五日にも熱が入り、終始町民の祭典にふ(三日雨天のため延期)さわしい熱戦を展開、大家庄地区が、小丸山グラウンド初優勝を遂げて、午後三時、盛会において盛大に開催さうちに終了した。

なお、今大会から、地区対抗二千いまにも降り出しそ米継走に対し、第十回オリンピックくうな空模様の下、九時大会(一九三二年、ロスアンゼルス三〇分、泊小学校鼓笛)三段跳に15m72cmの世界記録で優勝を先頭に、堂々の入勝され、世界の陸上界に跳躍日本の場行進のあと、開会式地位を確定づけられた南部忠平氏(が)あつて、十時十分競大阪府在住)が、馬鹿(ばりよう)技に入った。

途中で小雨が降り出のあつた故本村松氏(前町長)をすなど、絶好の条件としのび、「本村杯」として優勝杯をは言えなかったが、隔寄贈くださった、大会に一層の花をそえ、競技は大熱戦の末、山崎地区が二連勝を飾った。

大会成績次のとおり

写真

上—隔年実施の大会に各地区大奮斗

左—南部忠平氏寄贈の本村杯



〔総合成績〕

- ①大家庄②南保③境④山崎⑤笹川⑥泊三区⑦泊二区⑧宮崎⑨泊一区⑩五箇庄

〔地区対抗二、〇〇〇米継走〕

- ①山崎(5・39・9)②笹川③大家庄

※過去の総合優勝地区

- 第一回—第八回 境地区
- 第九回 南保地区
- 第十回 境地区

(教育委員会)

北日本ママの講座

妊産婦、家庭婦人を中心として、母子衛生知識の普及に努め、健やかな家庭を築くことを目的に、次のとおり「北日本ママの講座」が開催されます。

ぜひご出席ください。

記

一、日時 十二月三十一日(木)午後一時三十分～三時

一、場所 職工会館(旧泊公民館)

一、対象者 妊産婦、家庭婦人

一、講師 黒部保健所長

一、内容 医師 岸岡保氏

一、内容 妊産中の衛生、分娩までの知識、出産後の注意

主催 北日本新聞社

共催 富山県、朝日町

(民生課)

明るい生活づくりのために

スポーツ教室はじまる

① 明るい健康な町づくりのために、スポーツのあらゆる層への普及とスポーツの日常化を目標に、朝日町では、昭和四十一年度に引き

続き、今年度もスポーツ教室を開設するが、十一月六日、泊地区の壮青年を対象にしたバドミントンコースを皮切りに、二十四日には南保地区の婦人を対象にした卓球コース、二十五日には宮崎地区の婦人を対象にしたバレーボールコース、また十二月三日には五箇庄地区婦人を対象にしたバレーボールコースがそれぞれ開講された。

「日ごろスポーツに親しむ機会のない人たちにスポーツを楽しむ機会」を与え、「健康で明るい生活設計を」の主旨をより充実させるため、今年度は、対象を壮青年、婦人に限定して開設したが、一日の仕事や家事を終えてからの夜間教室であるにもかかわらず、講習日が待ち遠しくてならないという。

また、ほとんどの受講者が全くの初心者であるにもかかわらず、初日から喜々として球にとびつき上達ぶりもすばらしく、はや、その成果を感じさせる。

なお今年度開設のスポーツ教室は次のとおりである。

▽バドミントンコース

(泊地区 壮青年)

11月6日～12月13日 24時間

▽卓球コース

(南保地区 婦人)

11月24日～12月19日 24時間

▽バレーボールコース

(宮崎地区 婦人)

11月25日～1月13日 24時間

▽バレーボールコース

(五箇庄地区 婦人)

月日 月日 24時間

▽スキーコース

(朝日町内 壮青年)

1月27・28日、2月3・4日

(教育委員会)



昭和42年度 朝日町成人者名簿照会

この名簿は昭和42年度住民実態調査表により、昭和22年1月16日から昭和23年1月15日までに生まれた、昭和42年度成人該当者名を記載したものです。記載もれしている方は、**12月25日**までに**教育委員会事務局**までお知らせください。12月25日までにお知らせのない場合は、成人者名簿に記載できない場合がありますからご了承ください。

[illegible]

定	送	印	編
		刷	集
価	料	所	兼
			発
六	六	面	行
円	円	越	朝
		印	日
		刷	町
			役
			場